

あいさつ運動の好事例

井原市立美星中学校

(生徒数 86名 教職員数 24名)

豊かな自然の中に響くあいさつの声
～ 生徒会主体のあいさつ運動の取り組み ～

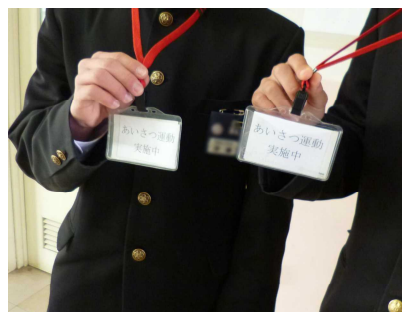
アピールポイント

年に5回のあいさつ運動。

ネームタグ着用による意識の高揚。

全校生徒が、「あいさつ振り返りシート」で、振り返り。

実際の様子



あいさつ振り返りシート

朝の会で取り記入していく、朝の会で回収して ます。

氏名

2 まちんちん、とあいさつがでました(声・姿勢・思い)
3 あいさつができた
1 いま自分もなまなまっさつになった
文 次書なご

15日		
朝の会	朝	いた
朝	朝	朝
10時	朝	朝
12時	朝	朝
13時	朝	朝
15時	朝	朝



取組の概要

■生徒の実態

誠実で落ち着いた学校生活を送っている。先輩たちのよき伝統を受け継いで、明るく前向きに活動している。

■活動内容

年に5回のあいさつ運動期間を設けている。そのうち3回は参加者を募り、ネームタグを付けて、校門をはじめとする校内のあらゆる場で積極的にあいさつをする。また、あいさつ運動期間中には、全校生徒が毎日「あいさつ振り返りシート」で1日を振り返る。

■取組の参加メンバー

年に2回は生徒全員。年に3回(自主参加者募集期間)は有志。

■成果・効果

元来あいさつをする生徒は多いが、この取り組みを続けることで、大きな声であいさつしようとする意識が高まってきた。